

会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度 第2回西東京市教育委員会いじめ問題対策委員会
開 催 日 時	令和7年1月28日(月) 午前9時30分から午前10時まで
開 催 場 所	西東京市役所田無第二庁舎4階会議室3
出 席 者	吉村潔委員長（東京女子体育大学教授）、宇多正行委員（弁護士）、真鍋五十鈴委員（西東京市民生委員児童委員協議会主任児童委員部会長）、印部眞子委員（豊島区教育委員会教育部教育センター 教育相談スーパーバイザー（心理））
欠 席 者	
事 務 局	田村孝夫（教育部教育指導課長）、高野郁子（教育部統括指導主事） 田邨佳宏（教育部教育指導課指導主事）、内藤幸雄（教育部教育指導課指導主事）
議 題	いじめ防止に係る対策の推進について
会議資料の名称	資料1 令和5年度 児童・生徒の問題行動等、生徒指導上の諸課題に関する調査報告 資料2-1 令和6年度ふれあい月間（西東京市まとめ） 資料2-2 令和5年度 西東京市教育委員会シート 資料3 各学校作成タブレットルール 資料4 西東京市立学校 重大事態フロー 資料5 いじめ発見時の対応について
記 録 方 法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
1 開会 事務局から開会の挨拶 2 事務局より いじめ問題等に係る西東京市の取組について事務局による資料の確認と説明 ○委員長： 資料を確認した上で、令和6年度西東京市いじめ防止対策の取り組みへの評価並びに令和7年度以降継続して実施していくにあたっての助言等あれば伺いたい。 ○委 員： 資料2「令和6年度ふれあい月間（西東京市まとめ）」の中で、「全教職員が、保護者等に対して、「学校いじめ防止基本方針」の概要を説明することができるようにしている。」と記載があるが、具体的にはどのような場面でどのように説明を行っているのか。 ○事務局： 主に年度当初の学校全体の保護者会で「学校いじめ防止基本方針」について管理職等から説明を行ったり、いじめの相談があった際に随時学校から対応の方向性について説明を行っている」と報告を受けている。 ○委 員： 実施率が低い数値になっているが、定期的の実施する事項ではないということか。 ○事務局： 「学校いじめ防止基本方針」については、全体の保護者会等で校長から説明をしている。ただし、全教職員が説明を求められた時に、初任の教員等はまだ説明が十分にはできないという意味合いでの回答であり、学校が説明をしていないということではない。 ○委員長： 本件について、本市に限らず全国的な傾向として、保護者の理解を得ることができずに問題が長期化するケースが多いのではないかと思います。 昨年度と比較すると、保護者の理解に関する数値は向上しているが、教育委員会としても具体的に学校の状況を捉える必要があり、保護者会で校長から説明したか、教員が説明したか、	

初任者や異動してきた教員へ始業式前に校長から方針を説明したか等の具体的な内容についての回答を学校に求めて把握しないと、保護者の理解に関する数値のこれ以上の改善は難しいと思うので、何をすべきかをより明確に学校に説明する必要があると考える。

○委員長：

資料5「いじめ発見時の対応について」に関して、「いじめを発見したら管理職は教育指導課スクールアドバイザーへ連絡する」とあるが、スクールアドバイザーに連絡が入ったら、事務局全体に情報が共有されるという流れなのか。

○事務局：

本市は、いじめと虐待については、スクールアドバイザーが窓口になっており、スクールアドバイザーから教育指導課に情報共有されるという流れになっている。

○委員長：

発見から対応が遅れるというケースは、本市に限らずよく見られるので、事務局に入ってきた情報がどのように事務局の中で共有されて、速やかな対応に移されていくのかという点も非常に重要だと考える。

○委員長：

資料3「各学校作成タブレットルール」は各学校に掲示されているのか。

○事務局：

学校毎に様々な場所で掲示をしたり、共有の方法も様々工夫していると認識している。

○委員長：

子どもたちが作ったタブレットルールの資料が、掲示して終わりではなく、子どもたちや保護者にも浸透するような手立てが求められてくるのではないかと考える。

○委員：

教員に対してのいじめについての話は、徹底して研修等していくべきだと考える。

また、保護者会もなかなか人が集まりづらいという話も聞くので、機会があるごとに「学校いじめ防止基本方針」等の話をしていくべきだと考える。

○委員長：

せっかく取り組んだ内容を実効性のあるものにするためには、取り組んで終わりではなく、その後の手立てを打たないと、教職員、保護者、子どもに浸透していかないと思うので、各学校に取り組み後の手立てを打っているのかも含めて確認して課題を把握して、その課題を層改善するのかという取り組みを常に行っていただければと思う。

ほかに意見なければ、本日は以上で意見交換を終了する。

以 上